

新潟県立大学生と東区役所若手職員が考える「みらいの東区のすがた」

1. 概要

- このたび、東区誕生から10年という節目の年に、将来のまちづくりの担い手となる世代に東区のことを知ってもらい、興味を持ってもらうための一環として、新潟県立大学の学生と「みらいの東区のすがた」と題したワークショップを開催しました。
- ワークショップで挙げられたアイデアをもとに同席した東区役所職員が「みらいの東区のすがた」を作成しました。

(1) ワークショップメンバー

- 新潟県立大学学生9名（新潟県立大学国際地域学C（地域政策）受講生）
- 東区役所若手職員3名（建設課，地域課，健康福祉課）

(2) 開催状況

日時 平成29年1月27日（金）午後2時30分～4時

場所 新潟県立大学 講義室

- 内容
- ① 東区の強みと弱みとして感じていること
 - ② 強み弱みからみえる東区の将来像に関するアイデア



2. 提案内容について

現状の強みとして、歴史浪漫プロジェクトや工場夜景といった、東区独自の取組みを活かしたイベントなど、地域の魅力創出に関する意見が挙げられました。

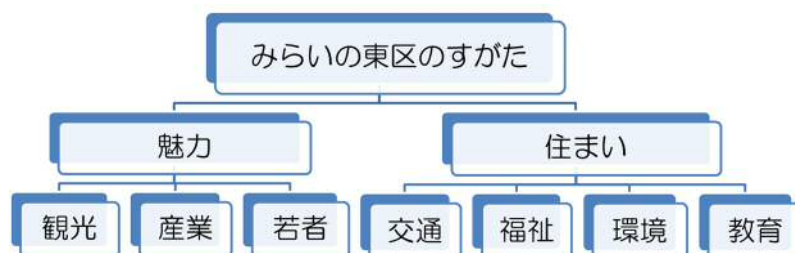
一方で、現状の弱みとして、区内での移動のしにくさや工場が身近にあることによる環境への懸念、良い公園があるのにあまり利用されていないことなど、くらしに関する意見が挙げられました。

こうした現状の強みと弱みについての意見を以下の2つのテーマに分類し、みらいの東区について検討を行いました。

1. 東区の魅力をさらに高めるためのアイデア
2. 東区を住みやすいまちにするためのアイデア



図 テーマの分類について



(1) 魅力あるまちを実現するためのアイデア

① 地域の魅力を区内外にアピールできるまち

→ 夜景を活かした取組み

- ・ 工場夜景といった、東区独自の取組みを中心として東区の各所でイルミネーションやプロジェクションマッピングを行って、夜でも明るいイメージをつくる

→ 人々を集め、本市を知ってもらう取組み

- ・ 空の玄関口なので、空港内に8区をPRするアンテナショップの設置や大型の商業施設の誘致

→ 東区の魅力を知ってもらうための取組み

- ・ 通船川沿いで花火大会やお祭りなど川に親しみ持てるようなイベント実施
- ・ 滯足柵探索のモニュメントの設置や古代体験など地域の人と一緒に楽しめる東区古代公園を整備するなど「歴史のまちづくり」を進めてほしい

② 働きやすいまち

→ 働き場所を生み出す取組み

- ・ 工業団地を新たに作り、企業を誘致することで働く場所を増やす
- ・ 空港の近くに航空機産業に関連する企業を誘致する

→ 地域の事業所を知ってもらい、地域で働きたくなる人を増やす取組み

- ・ 職業体験や工場見学、オープンファクトリーのイベント開催
- ・ 「東区の産業」のPR

③ 若者に選ばれるまち

→ 若者が東区へ行きたいと思えるような取組み

- ・ 阿賀野川沿いや山の下海浜公園などで若者向けのイベント開催(コンサートやスポーツイベント等)
- ・ 学生が勉強できる場所づくり(アンテナショップ兼カフェ、公民館の一室を勉強スペースとして開放する)

→ 若者の住まいとして選ばれる取組み

- ・ 若者が割安に借りることができるアパートや住宅の用意

(2) 住みやすいまちを実現するためのアイデア

① 誰もが外出しやすいまち

→ 誰もが利用しやすい道路

- ・ 道路幅を広げて、自転車で利用できる専用道路
- ・ 点字ブロックや音響付信号機の整備など全ての通行者にやさしい道路

→ 拠点性を高める交通

- ・ 新潟空港への電車接続や、多方面からのバスの乗り入れを受け入れるなど交通網を発達させる

② 豊かな自然を守り育てるまち

→ 通船川をきれいにする

- ・ 通船川や山の下海浜公園で清掃を行い、水質改善に取り組む
- ・ 通船川がもっと身近になるように河川敷を整備する

→ 緑豊かな環境を育てる

- ・ 空と海の玄関口なので、空港から新潟駅までの間の道路に花のプランターを配置する（フラワーロード）
- ・ 道路上に草木を植える

③ 日常生活に必要な機能が家のまわりに集まるまち

→ 家の近くに生活を支援する施設を充実させる

- ・ 家のまわりに商業施設や飲食店などがあるといい
- ・ 地域における子育てや高齢者の見守りができる体制づくり
- ・ 各地区に図書館や公民館などの施設を整備してほしい

④ 教育を通して文化をつくるまち

→ 多世代が交流する機会が増える仕組みづくり

- ・ 学生と地域の方がコラボし、地域の魅力を見つけ、小学校、中学校と連携して伝えていく（地域の良さ、誇りをみんなで育てる）
- ・ スポーツが自由にできる体育館や公園を増やしてほしい
- ・ 自治会や地域の方と大学生が交流の機会を増やしてほしい
- ・ 空き家を活用して地域の茶の間や子ども食堂などを取り組む

→ 学習しやすい環境づくり

- ・ 勉強できる大きな施設を作る
- ・ 国際交流ができるような場所やイベントを企画してほしい